

MA-OFFICE

チエン堂
金曜日～火曜日まで 10:00-18:00
水曜日・木曜日定休、他不定休

ちょうぶくちゃんです。
横浜市中区長者町7・8・9丁目の
素敵な場所を訪れて紹介します。



長者町9丁目にある MA-OFFICE をご紹介します。
入り口にはガチャガチャ、
招き猫がお出迎え。
看板には「チエン堂」と書いてあります。

何やらあやしい雰囲気醸し出していますが、
さて、勇気をふりしぼって入ってみましょう。

「こんにちは～！！」

「わ！びっくりした！」

おお！！なんか不思議なものがありますよ！
おもいきり目があってしまいました！
お人形やこけしなど懐かしいものが
たくさん並んでいます。

ここは、美術家竹本真紀さんと、
美術ジャーナリストで画家の
村田真さんのアトリエです。

入り口付近は美術家竹本真紀さんが店主を
務めるチエン堂というお店になっています。

「チエン堂」という名前は、「チエンリング」
というつなげて遊ぶおもちゃの名前からとつ
たそうです。

チエンリングのように一つ一つのご縁がつな
がるようにという願いがこめられています。



竹本真紀さんの独特のキャラクターの絵がプリントされたてぬぐいやバッチ、地元で活動
するミュージシャンとのコラボTシャツなどが販売されています。

バッチ 200 円、てぬぐい 1000 円、Tシャツ 1800 円～



お店部分の奥は、竹本真紀さんの作業場です。
作品とガラクタが混在したカオスな場所にな
っています。

竹本真紀さんはちょうぶくちゃんの産みの親
でもあり、寿町のコトブキンちゃんを始め、
まちと関わりながら作品を制作しています。
町内の看板やサインなどの制作も 行っています。
竹本真紀さんのホームページはこちら
<http://www.makitakemoto.com>

さて、もう少し奥へ入ってみますと。。美術ジャーナリストで画家の村田真さんが制作していました。



村田真さんは造形大学卒業後、ぴあに入社し、一般の方にわかりやすい記事で美術展案内や批評の
お仕事をしてきました。その後、フリーの美術ジャーナリストとして、国内外の展覧会をレポート
し続けています。

2005 年から画家宣言をし、これまでの知識と経験を生かした美術界のパロディや世相を反映したも
のなど、独自の観点から、模写を中心に絵画制作しています。

ちなみに入り口にあった謎のオブジェは 2005
年の横浜トリエンナーレに出展していたタイの
アーティスト、ナウィン・ラワンチャイクンの
作品を村田さんが購入したものです。



毎月第 4 火曜日の 19 時からは参加費 500 円
で一般の方にもわかりやすい美術史講座を
開催しています。予約不要です。



毎週金曜日は小倉マコさんのピアノ教室が
開催されています。
子供から大人まで基礎からしっかり教えて
くれます。
“小倉音楽教室” で検索してみてください。
<http://musounet.com/mako/>

美術に関することなど、お気軽に MA-OFFICE にお問い合わせください。